

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日:

事業所名: 放課後等デイサービス 放課後等デイサービス コンパス金
沢文庫第2教室

対象人数(保護者)28人 回答者数 25人 回収 89.3%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	7		狭いと感じることがある。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	6		事業所内の異動が多く、せっかいい先生と出会うことができたと思ったらすぐに異動してしまい、残念に思うことがあります。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	15	1	エレベーターはあるがそこに行くまでに階段があるため
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	24	1		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	9		今年度から週単位の予定に変わった。 また、マクドナルドのランチ企画やってほしいです! お出かけイベントが少なくなったような気がします
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	13	9	実施して欲しい 不要です 特に必要性を感じません。 そういう交流はなくてもいいと思っているので、現状のままでいいです。 分からない。公園遊びでは時々あるようです。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	2		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	1		コメントが丁寧で分かりやすい
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	2		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	8	11	保護者会などはなくていいです、現状のままでいいと思います。 そういった活動はありませんが、仕事などあるため活動がある方が負担なので、無いのは問題とは思っていません。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	7	1	苦情を申し立てたことがないのでわかりません 分からない。 プライバシーの問題もあるでしょうが、全員に周知した方がよい内容の時は迅速にお願いしたい。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	3		何かトラブルがあった日は、施設内で解決し、その日のうちに保護者に連携してください。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	8		イベント等の予定表は毎月把握できるようになっています。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	23	2		
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	9	2	
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	5		訓練をしているが、 避難先が安全性にかけている気がする
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	24	1		いつも友達と楽しく過ごしているようで、嫌がることは全くありません。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	22	3		
送迎 対応	⑲ 送迎は正しく行われているか	23	2		送迎を利用していません 分からない。 定員に空きがある時はお願いしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
ライフ キネ ティック	⑩	ライフキネティックは役に立っているか	15	10		育児と同じで、こうしたらこういう結果が出たという成果がわかりにくいものだと思いますが、続けてほしいです。携帯電話だからか、直近の結果が見られない。子供は楽しく取り組んでいるようです。
	⑪	今後やってほしい療育はあるか	11	9	5	<p>長期休みを利用して、公共の場を利用したり体験させて欲しい。 (目的地に着くまで電車やバスで行くなど)</p> <p>運動療育を受けたいです 欲を言いますと社会科見学があったら嬉しいです。工場や、働く人の現場見学など。</p> <p>昴さんは介護事業もされているので、介護施設のお仕事見学や体験など、敬老の日企画で、お年寄りや介護施設で働く方々との交流などがあると良いかなと思いました。</p> <p>世の中にどのようなお仕事があるのか、将来に向けて少しずつ興味を持ってくれたら嬉しいです。</p> <p>お出かけイベント お出かけや外食等をもっと増やして欲しい。</p> <p>タブレットを使った取り組みのバリエーションの追加 コミュニケーション、特に状況説明のトレーニングをお願いしたい。</p> <p>いどだなゲームなど。 買い物学習 既にコグトレやビジョントレーニングなども取り入れてくれたりしているのはとても良いと思いました! プログラミング 今の見守りを継続していただければと思います</p>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	67%	33%	0%	-活動で安全な距離が保てているかなどスペースを配慮している。 -遊びにより広い方が良いと思う時、狭い方が良いと思う時がある。
	2	職員の配置数は適切であるか	67%	33%	0%	-階段に手すりがあればなお良い。 -その日の子どもによると思う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	44%	56%	0%	-段差はないと思いますが、手すりはないので適切かどうかはハッキリと言えないです。 -今後必要に応じて行なっていきたい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11%	11%	78%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	-1年に何度か研修の機会を頂けているので「はい」に○をしました。 -社内研修や外部研修が行われている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	-活動に関しては職員同士、話し合いをしながら考えています。それによりより良い活動になっていると思います。 -職員が集まって話し合う場がある。 -毎月活動の内容は職員で集まり作成している。 -職員でデモンストレーションをして意見を交換して立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	-11と工夫していることは同じですが、自分の得意ではない分野の活動を考えることにより遠く方向からのアイデアが出ると思っています。 -新しいことに挑戦するように工夫している。 -職員間で話し合い、活動のマンネリ化を防いでいる。 -利用者からの感想を元に振り返りどんな活動が楽しいかを考慮し新しいことを立案する。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%	
	14	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	-朝の朝礼に差異にやっています。事前の打ち合わせを行なうことにより1日のスケジュールを自分の頭の中で整理できるので個人的には助かります。 -毎朝確認し、意見を出し合っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	-その日あった出来事などはその日のうちに出来るだけ話し、共有しています。それにより1日早くの解決や改善案を出しています。 -今日、何が良かったかよかったこと悪かったことを共有できる場がある。

	17	日々の支援に関して、正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	・支援中は何か起きたら確認し、正しい記録を取るようになっている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	67%	33%	0%	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	
	21	学校と情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%	0%	0%	・送迎時遅れる場合は必ず連絡、学校での様子などを聞いて支援をしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	0%	100%	・該当する子がいない。 ・医療ケアが必要な児童が現状いない為行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0%	0%	100%	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0%	0%	100%	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0%	0%	100%	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	0%	100%	・あまりない。交流するにあたって様々なリスクがあるが、機会をつくってみたい。 ・今後希望があれば検討していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	0%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	89%	11%	0%	・帰りの送迎の際に1日の様子を伝えていきます。また、定期的に連絡ができる状態になっています。 ・夜への送迎時、その日があったことを伝えたりHUGで日々やり取りを行っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	78%	22%	0%		
保護者へ	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	
	31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11%	0%	89%	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	89%	11%	0%	

の 説 明 責 任 等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	-インスタグラムを更新している。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	-コンプライアンス研修を実施して意識している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	0%	100%	-コミュニケーションを取るために様々な工夫をしている。 -地域の人との交流は少ない・事業所を知ってもらうためにも行なっても良いのではないか。
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	-子どもたちと避難訓練を行い備えている。 -定期的に活動プログラムに避難訓練を取り入れて行なっている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	-社内研修が定期的に行われている。 -研修を行ない、心が掛けた対応をしている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	22%	78%	0%	-医師ではなく保護者の方の指示に基づいて対応しています。 -保護者の指示あり。意志からの直接的な指示はない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	78%	11%	11%	

職員による自己評価

A 環境面

活動スペースは十分ではないも、遊びによりスペースを確保できるよう配慮している。

2F 店舗の為、バリアフリー面ではいたしかたない面もある。

B 児童への支援内容

支援内容を職員で話し合い策定している。

児童の意見も参照している。

C 関係機関との連携

学校などの関係機関と保護者承認のもと連携を行なっている。

D 保護者への説明責任・信頼関係

モニタリング時に集団指導等の説明を行なう。また、支援内容はその都度丁寧に行なっている。

E 非常対応

定期的な避難訓練を実施。児童の実感のもと、内容を検討している。BCP 訓練を 8 月に実施予定。

保護者による評価

A 環境面

環境面では 2F 店舗のため、階段についての指摘があった。

人事異動が頻繁とのご意見があった。

B 児童への支援内容

お出かけ行事を望む意見が 3 件出ている。

健常児との交流を望んでいる意見はあまりなかった。

C 事業所からの情報発信

日常の情報発信についてはコメントが丁寧でわかりやすいとのご意見を頂いた。

周知すべき事柄へのスピードを速めてほしいとの意見があった。

保護者会や交流に関しては保護者様自身のお仕事の都合などからあまり積極的な意見はなかった。

D 非常対応

施設の立地から鑑みて非常時の避難場所に心配との意見を頂いた。

【共通点】

環境面：2F 店舗で階段がある事がバリアフリーとは言い難い点

支援内容：とくになし 連携：とくになし 情報発信：とくになし 非常対応：とくになし

【相違点】

環境面：物的な環境に関してネガティブな意見はなかったが、保護者様より人事に関して安定を望む声があった。

支援内容：屋内での支援に関しては評価されている。外出行事を望む声有一定数あがった。

情報発信：概ね情報の内容については評価いただいているも、発信のスピード感を望む声があがった。

非常対応：施設の立地から大きな災害時の不安がある。特に津波や火災から子どもたちを守るハッキリとした経路が必要と思われる。

事業所内での分析

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・ 屋内の支援内容は一定の評価を頂いている。
- ・ 情報発信や保護者様への報告は丁寧で一定の評価を頂いている。
- ・ その時々職員は評価を頂いている。
- ・ 避難訓練を定期的に行い、周知している。

事業所の改善点

- ・ 外出行事の検討実施。
- ・ 情報周知のスピード感を上げる。
- ・ 職員の入れ替えを減らす。
- ・ 避難経路や避難場所の決定と周知。

事業所の改善への取り組み

- ・ 現在の屋内での支援は一定の評価を頂いているので、現状を維持向上させていきます。
- ・ 外出行事を望む声が多かったことからその検討を行なっていきます。
- ・ 情報発信は引き続き丁寧に。但しスピード感をもって行えるよう情報発信に関する話し合いを早期に持てるよう努力いたします。
- ・ 大規模災害時により安全に避難するための経路や避難先の再検討を行なうと同時に保護者様への周知について検討実施します。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

事業所として努力している点が保護者様へしっかりと伝わっており、評価して下さった事を嬉しく思います。同時に至らない点をしっかりと教えていただいたことは信頼と期待の現れと解釈し、取り組みを強化していけるよう職員一同情報共有してまいります。

今回、アンケートに迅速に対応いただき、たいへん嬉しく思います。

今後も保護者様が忌憚ない意見を頂ける施設を目指して参ります。